

平和記念式典等に伴う警備措置結果について

1 要旨・目的

令和8年広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式(以下「平和記念式典」という)に伴う警備措置結果を報告する。

2 現状・背景

例年、複数の政府要人等が平和記念式典に参列するほか、8月6日の平和記念式典に関連して複数の集団示威運動等が実施される。

内閣総理大臣をはじめとする政府要人等の身辺の安全確保等を基本方針とし、県警察の総合力を発揮して警備を実施した。

3 警備概要

(1) 実施期間

令和8年8月3日(月)から同年8月6日(木)までの間

(2) 実施場所

- 平和記念式典会場(平和記念公園)
- 政府要人等の行き先地
- 集団運動(デモ等)の実施場所

(3) 実施内容

- 平和記念式典に参列する政府要人等の身辺の安全確保
- テロ等重大事件の未然防止
- 平和記念式典の平穏かつ円滑な進行の確保

4 警備措置結果

平和記念式典への参列者は内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長、厚生労働大臣等の政府要人も含め主催者発表約5万人で、平和記念式典に伴う一連の警備を完遂した。